

大名みえ子です

2015.1.16 No.266

東海村村松 2401-2

電話・fax 029-284-0761

初めて感染しました! インフルエンザウイルス。 今年は、体調管理に留意しなくては。

年始、咳も出ていましたし、「風邪をひいたな」と思い、自宅で休養していました。ところが6日、同居の娘が職場でインフルエンザ感染の発熱、早退してきました。すぐに孫に感染。気がついたら熱が出て私も感染。診断は1月10日でした。

5日間タミフルをのんで、安静にし休みました。久々の高熱で当然ながら食欲が全く無く、途中吐き気もよおしました。のどの渇きは感じましたので水を補給していました。4日目に体温が37度になり、楽になりました。でもやはり、咳が残っています。賀詞交換会は咳がひどかったのも、消防出初式はインフルエンザでと、今年の正月の行事は、みな休ませていただきました。もっと体力と抵抗力をつけなければと反省しています。

『咳エチケット』について (厚生労働省)

厚生労働省は、他の人への感染を防ぐため、「咳エチケット」をキーワードとした普及啓発活動を行い、マスクの着用や人混みにおいて咳をする際の注意点について呼びかけることとします。咳・くしゃみが出る時は、他の人につながらないようにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。

※咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布（ふしょくふ）製マスクの使用が推奨されます。

※マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。

社会保障削り軍事費最大 大企業に減税 格差拡大

(15年度政府予算案閣議決定)

国の基本的な予算規模を示す一般会計の総額は、14年度当初比0.5%増の96兆3420億円と過去最大。税収は4兆5240億円の増加を見込みます。最大の要因は、消費税収が14年度比1兆7730億円増の17兆1120億円に達すること。納税時期のずれにより8%への消費税増税分が15年度に満額になるためです。税目別で消費税収が2年連続の最多額となります。一方、法人実効税率を2年間で3.29%引き下げ、黒字の大企業に約1兆6千億円もの減税をばらまきます。

歳出では、公的介護を担う事業者への介護報酬は2.27%減額。生活保護も家賃にあたる住宅扶助費と防寒費にあたる冬季加算を削ります。協会けんぽへの国庫補助も削減。これらだけで自然増分を1700億円削ります。加えて、生活保護の日常生活費である生活扶助費も13年度から3年連続の減額。年金額については、物価・賃金の上昇に応じた増率を2.4%と見込みながら、1%増に抑制して実質的に大幅削減します。8月以降、介護保険の利用料を所得に応じて1割から2割にアップ。70～74歳の患者負担は新たに70歳になる人から順次2割に倍増します。貧困と格差を激しく拡大するものです。

米軍とともに「海外で戦争する国」づくりにまい進する姿勢も鮮明です。垂直離着陸機V22オスプレイ5機の購入など、軍事費は3年連続で増加。史上最大の4兆9801億円に膨らみました。14年度補正予算案と合わせて5兆円を超えます。沖縄県名護市辺野古への新基地建設費は14年度比80倍以上（契約ベース）に増やしました。

「原発ゼロ」の世論に背いて原子力発電所の再稼働に突き進みます。「原発施設立地地域基盤整備支援事業」を8億円から23億円に増やし、原発を再稼働した場合に限って交付金を配る新たな枠組みをつくります。

雇用分野では、雇用維持に貢献する「雇用調整助成金」を3分の1に激減させ、リストラを支援する「労働移動支援助成金」を48億円増額しました。



もうすぐ3歳。村松宿こども園通園